

Tahara

田原市ホームページ <http://www.city.tahara.aichi.jp>

2010
平成22年

7.15

| 目次 | |
|--------------|----|
| 「しみんの広場」 | 2 |
| 江崎巡査物語 | |
| 私の歩み方(原光隆さん) | |
| 地域の話 | |
| 市民活動を応援するページ | |
| スクールレポート | 6 |
| 学校生活の一コマを紹介 | |
| たはらしティニュース | 7 |
| お知らせ | 8 |
| 連載コーナー | 10 |

甘さの秘訣は
太陽の恵み!





しみんの広場

CITIZEN'S PLAZA

もくじ

- 江崎巡査物語……………2ページ
- 私の歩み方(原光隆さん)……………3ページ
- 地域の話(童浦校区)……………4ページ
- 市民活動を応援するページ……………5ページ

多くの人々をコレラから救った若き警察官

江崎巡査物語



▲江崎邦助巡査

6月23日(水)、故江崎巡査夫妻125回忌追悼慰霊法要が浄光寺(加治町)などで行われました。江崎巡査は、明治時代、渥美半島に広まったコレラの防疫に奔走し自らも感染、25歳という若さで殉職した警察官です。今回は、江崎巡査についてご紹介します。

語り継がれるコレラの防疫

明治19年、豊橋署田原分署(現田原警察署)に着任した江崎巡査は、堀切村(現堀切町)でコレラに感染した患者の防疫を命じられました。「コレラ(コレラ)患者は毒殺される」と信じ込んだ村民から激しく抵抗されますが、巡査の熱意に打たれ次第に理解を示すようになりました。ようやくコレラも治まったころ、感染に気付いた彼は田原に戻らず、現在の加治町稲場に留まり殉職しました。また、看病をした妻のじうも感染し、19歳の若さで亡くなりました。現在でも、彼らの遺徳を忍び法要が行われ、郷土劇や昔話などで語り継がれています。

衣笠小学校郷土劇

衣笠小学校では、江崎巡査を題材にした郷土劇が、学芸会で演じられています。この劇の一部は広報ビデオNo.28『田原町の郷土劇』でも紹介しています。このビデオは、中央図書館で借りることができます。

「もと」ばあちゃんのおはなし

田原の児童文学者、山田もと先生による田原の民話や童話、伝記集をまとめた『もと』ばあちゃんのおはなし』という本があります。この本の中で、郷土の人々を書いたお話として、江崎巡査が紹介されています。この本は、市内図書館で借りることができます。



江崎巡査物語のマンガ

漫画家・永矢洋子さんが、江崎巡査の生きざまを作品化されました。作品「風よ風よ…」は、平成15年にぶんか社から出版された「ほんとうに泣ける話15」に収録されています。このマンガは、中央図書館で借りることができます。



●昭和61年に、野田小学校4年生が松浦邦治先生の指導のもと、江崎巡査のお話を共同制作で木版画にしたものです(浄光寺蔵)



●江崎巡査の郷土劇



●江崎巡査夫妻殉職の地碑(加治町)



●母校の神戸小学校にて

私の歩み方

第3回

各分野で活躍する田原市出身の方を不定期でご紹介しています。

原光隆さん (西神戸町生まれ)

ラジオアナウンサー

●神戸小学校・東部中学校・成章高等学校を経て立教大学に進学。放送研究会に所属して放送業界やアナウンスなどについて学ぶ。卒業後、東海ラジオ放送(株)に入社し、アナウンサーとして活躍。現在は制作局報道部で部長を務める。趣味は映画鑑賞。

【現在出演中の番組】

- ・はやおきラジオ 水谷ミミです (毎週日曜日 / 6:30 ~ 9:00)
- ・ミッドナイト東海 21 (毎週金曜日 / 26:00 ~ 27:00)

※いずれも東海ラジオ (AM1332kHz)

☎ <http://www.tokairadio.co.jp/>

ラジオで育った世代

—どんな少年時代を過ごされましたか？

【原さん】 ほとんど外で遊んでいました。学校の裏山やお寺の境内を駆け回ったり、缶けりや釣りをしたりして、伸び伸びと過ごしました。地域の小学生は、1年生から6年生までが一緒になって兄弟のように遊んでいました。楽しい思い出です。ラジオが身近な時代でした。

【原さん】 学生時代は、「オールナイトニッポン」や「ミッドナイト東海」などの深夜放送が人気でした。いつも、学校で話題にしてみましたね。当時はディスクジョッキーが花形の職業で、今、一緒に仕事をさせていただいている水谷ミミさんは、あこがれの存在でした。

—ラジオの魅力とは何でしょうか。

【原さん】 広いエリアに同時に言葉を届けられるところですね。それから、音声だけでイメージを伝えなければいけないところが、難しくもあり、面白いところだと思います。リスナーから、メールやファックスなどで直接反応をいただけることもうれしいですね。若い人たちには、もっともっとラジオを聴いてもらえたらと思います。

—アナウンサーを目指したきっかけは？

【原さん】 高校生のとき、校内放送を担当したら「声がいいね」と言われ、「そういう仕事もいいかな」と意識し始めました。

—仕事で何か苦労されることはありますか？

【原さん】 運良く好きな職業に就けたので、特に大変だと思ったことはないですね。なりたくてもなれない人が多い中で、この職業に携わっていることに幸せを感じています。

成章野球部の甲子園出場に感激

—故郷への思いを聞かせてください。

【原さん】 外にいて、たまに帰ってくる身としては、変わらずにあつてほしいですが、住んでいる方にとっては、時代とともに住みよくなっていくことが望まれていると思います。

—最近、田原市の話題で気になったものは？

【原さん】 やはり、春の選抜高校野球大会で成章高校野球部が初勝利を挙げたことですね。私も甲子園に応援に行きました。入場行進で、成章高校のプラカードを見たときは涙が出てきましたよ。

—田原市の若者にメッセージを。

【原さん】 一度外から故郷を見てみると、分かることもあります。環境の違う人とかかわることで、さまざまな交渉力が身につくことでしょう。田原からもっとさまざまな分野で活躍する人が現れてほしいですね。そして、いつまでも出身地を好きでいてくれたらと思います。



▲5月8日(土)には、神戸小学校の教育講演会に講師として招かれ、「子育ては親育て」というテーマで講演されました。ラジオ番組での見聞や実際の子育て経験を元に、「短くしかる」「親は一人が怒ったら、一人がフォロー」「親バカは大いにけっこう、でもバカ親はいけない」など、子育て世代に参考となるお話でした。



▲起震車で「震度7」を体験【防災・防犯フェア】



▲大人気のコノハけいぶとミニ白バイ【防災・防犯フェア】

私 たちの童浦校区では、平成19年3月に策定した校区まちづくり推進計画に基づき、地域活性化のためのさまざまな取り組みを行っています。中でも、人口・世帯・児童数が市内最大の本校区では、地域の安心・安全の確保が、大きなテーマの一つとなっています。

本計画を策定するにあたって実施したアンケート調査では、「継続してほしい行事」で「防災訓練」が31%でトップとなりました。また、「必要な地域活動」では、「防犯・交通安全」が53%、「防災活動」が48%で1・2位を占め、校区の皆さんの安心・安全に対する関心の高さがうかがえます。



▲防災グッズの販売【防災・防犯フェア】



▲はしご車の体験試乗【防災・防犯フェア】

本校区では、毎年6月の「童浦市民館まつり」にあわせ、田原警察署や田原市消防本部の協力を得て、「防災・防犯フェア」を開催しています。これは、校区の皆さんに「防災・防

子どもの安心・安全を

そのほか、子どもたちを守る取り組みとして「キッズパトロール」や「あいさつ運動」を行っています。また、「通学路子ども110番の家」制度を設け、万一、子どもが助けを求めた場合に、保護や通報に協力いただける通学路沿線のお宅を募集しています。

地域の話題
どうほ
童浦校区
安心・安全の地域づくり
田原市の北東部に位置し、
広大な臨海工業地帯を有する童浦校区。
地域の防災・防犯活動などについて、
お便りが届きました。



「犯」についてもっと知ってもらおうというもので、今年も6月27日（日）に、第5回目となるフェアを開催しました。

参加した皆さんは、体験イベントで楽しみながら「防災・防犯」について考えることができたようです。特に子どもたちは興味津々でしたので、将来の防災・防犯意識の高揚につながることを期待しています。



市民活動を応援するページ.....

市民活動団体紹介

『図書館フレンズ田原』



▲リサイクルブックオフィス



▲図書館誕生会(お茶会)

「**図書館**の建設計画・建設中・開館後も、図書館フレンズ田原は図書館づくりを行っていく」。こんな会則をもって始めた活動も、はや18年余が過ぎました。その間にオープンした田原市中央図書館は今年で満8歳、私たちが取り組んできた『リサイクルブックオフィス』の活動も、もう7年が経過します。この『リサイクルブックオフィス』は、図書館フレンズとNPO たはら広場が協働で力を出し合っているもので、図書館の除籍本と市民からの寄贈本を1冊50円で販売しています。収益金で大活字本を購入し、図書館への寄贈を続けています。

主な活動

- 図書館活動のお手伝い
- 図書館誕生会の立案(今年は8/1日)
- 自主勉強会

お問い合わせ

発起人：神本浩子
事務局：小澤美穂子
☎FAX 22局6349

『NPOたはら広場』との協力事業

リサイクルブックオフィス

開設：毎週 金・土・日 14:00～19:00

場所：田原文化会館フリースペース

* ガレージセール：7/25 日 9:30～16:00

チケット販売(市民団体の主催事業)

田原市楽友協会・豊橋自然史博物館のチケット販売中!

イベント情報

市民活動ニュース

→このコーナーに掲載する情報を募集中! 頁下段の連絡先まで。

| 日時 | イベント名・内容 | 会場など | 問い合わせ・連絡先 |
|----------------------|---|--|-------------------------------------|
| 8/1 日 12:00～16:00 | エコ・オリエンテーリング in 赤羽根 ～砂浜のクリーンアップとオリエンテーリング～ | 赤羽根市民センター集合 参加費 100円(保険料込) 先着 400名 | あかばね塾(代表:金原) ☎45局2102 FAX45局3772 |
| 8/1 日 9:00～13:00 | 渥美半島カーニバル ～夏の海で国際交流しよう～ | 赤羽根漁港 港センター前集合 地引網・屋台・清掃活動など | たはら国際交流協会 ☎22局2622 |
| 8/7 土 13:00～16:00 | ラオスに絵本を贈ろう ～ラオスの子どもたちに日本の絵本を～ | 田原文化会館 201 会議室 参加費 500円(絵本代込) | ※ 函～日 10:00～17:00 |

助成金情報

あなたの活動にお役立ててください!

| 助成の種類 | 対象・内容 | 問い合わせ・連絡先 |
|----------------|--|--|
| チャリティプレート助成金 | 対象：団体・グループ 内容：障がい者を中心とする作業所などへの設備・備品ほかの供与 締切：8/31 函 ※必着 | (特) 日本チャリティプレート協会 ☎(03)3381局4071 http://www.jcpa.net/jcpa/ |
| 第17回ボランティア活動助成 | 対象：ボランティア活動を目的とした団体・グループ 内容：在宅高齢者、障がい児・者、児童問題などに対するボランティア活動 | (財) 大和証券福祉財団 ☎(03)5555局4640 http://www.daiwa-grp.jp/dsf/outline.html |

田原市民活動支援センター

市民と市役所でつくるページ♥あなたのニュースも募集中!

1 NPOや市民活動に関する相談を受け付けています。(毎週金・土・日曜 14:00～19:00 田原文化会館フリースペース)

2 このページに掲載する市民活動情報を募集しています。

◎お問い合わせ：☎22局1111(内線812) ※ 開設時間のみ FAX 23局0180 ✉shiminkatsudo@city.tahara.aichi.jp



スクールレポート

SCHOOL REPORT 24
学校生活の一コマ
を紹介

今回は、学校生活の中から、水難事故防止への取り組み、英語指導助手による外国語活動、「魅力ある学校づくり事業」で作成した応援用の横断幕をご紹介します。

●学校教育課 ☎ 23局3679

高松小学校「学校行事」

水難事故から命を守ろう 全校で着衣泳教室！

高松小学校では、7月のプール開放が始まる前に「着衣泳教室」を、市消防署・赤羽根分署の方々の協力を得て行っています。目標は、着衣での水中の状態に慣れ恐怖心を少なくすることと着衣の状態での救助を待つ方法を知ることです。子どもたちは、服の中に空気を入れて浮く「背浮き」や、ペットボトルやビニール袋などを使った「浮き身」を練習します。毎年練習するため、「背浮き」が上達していくのを感じています。教室では、消防署員による水難事故の実演も行われ、子どもたちが水の怖さを実感し、命の大切さを知る良い機会となっています。



▲消防署員の手助けで「背浮き」の練習

衣笠小学校「外国語活動」

外国語でコミュニケーションを楽しもう！



▲アルファベットで「神経衰弱」

衣笠小学校の5・6年生の子どもたちは、毎週、外国語活動の1時間をとても楽しみにしています。「音楽や体を使って覚えられるから楽しいよ！」「キーワードゲームをやり、すごく楽しかったです」などの感想が聞かれ、活動中の教室からは大きな声や笑い声が響き、みんなの顔も輝いています。ポイントは“ビッグスマイル”、“ビッグボイス”、“ビッグアクション”、“アイコンタクト”。子どもたちは、外国語を覚えることとは、コミュニケーションを楽しむことだということを、肌で感じているようです。

福江中学校「魅力ある学校づくり事業」

横断幕で意気上がる福中魂！

福江中学校では、各部活ごとにデザインを考え、自分たちを応援する横断幕を作りました。大会だけでなく、練習のときにも横断幕を掲げることで、より真剣に取り組むことができている。「気持ちが引き締まります」「みんなの気持ちがまとまります」などと、横断幕は生徒たちにとっても好評です。また、学校応援幕も作成し、体育大会の応援合戦や選手壮行会、奉仕活動などで全校生徒の気持ちを高めるために大きな役割を果たしています。横断幕を作ることによって、部への愛着を深め、愛校心を高めることができました。



▲野球部の応援幕(上)と学校応援幕(下)

6月24日(木)
日ごろの成果を
その一打に！



▲中部スポーツ少年団【後列左】柴田夏帆さん(田原東部小)と鈴木万里奈さん(田原中部小)【前列左】太田小都美さん(田原中部小)と加藤由理さん(田原中部小)、童浦スポーツ少年団【後列右】楠田梨歩さん(童浦小)と佐藤宏美さん(童浦小)【前列右】川森光大くん(童浦小)と鈴木宏幸くん(童浦小)

ソフトテニス全国大会・東海大会に出場する中部スポーツ少年団と童浦スポーツ少年団の小学6年生が市長を表敬訪問しました。全国大会に出場の柴田夏帆さんと鈴木万里奈さんペアは「全力を尽くし、決勝に進んで結果を残したい」と意気込みを語りました。

6月12日(土)
原理を知って
工夫をこらして



▲真剣な面持ちで、葉脈標本のしおりを作る参加者たち

田原市発明クラブが田原福祉センターで開催され、児童47名が葉脈標本のしおり作りに取り組みました。参加者たちは、液に浸す時間の長さによって葉の色が変わることなどの原理を学び、工夫をこらしながら、挑戦する楽しんでいる様子でした。

鳥羽伊良湖航路存続に向けて

愛知県知事へ要望書を提出

6月23日

(水)、東三河
地域鳥羽伊良
湖航路存続対
策協議会の鈴木
克幸会長(田
原市長)から、



▲神田知事(左)に要望書を手渡す鈴木会長

神田真秋愛知県知事へ、これまでに届けられた14万3387人分の署名とともに、鳥羽伊良湖航路存続の要望書を提出しました。現在も、市民の皆さんによる署名活動が続けられており、三重県伊勢志摩地域とも連携して、国へ航路存続の要望活動を行っていきます。

▼商工観光課 ☎23局3516

再発見！鳥羽⇄伊良湖フェリー展



田原市図書館と鳥羽市立図書館の共同企画で、鳥羽伊良湖航路に関する歴史・交通・観光などの展示会を開催しています。ぜひご覧ください。

【期間】8月12日(木)まで

【会場】中央図書館1階

▼中央図書館 ☎23局4946



表彰

AWARDS

瑞宝双光章授章

元愛知県警部の竹内秀夫さん（大草町）が、永年にわたる功績を称えられ、春の危険業務従事者叙勲の瑞宝双光章の栄に浴されました。

募集

WANTED

生き生き農業セミナー

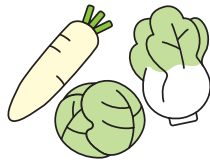
参加者

市民農園や家庭菜園などで、自家用や趣味程度に農作物を栽培してみ

たい方を対象に、秋冬野菜の栽培方法、栽培管理、収穫作業について、講座および実技指導を行います。健康づくり、生きがいづくりに役立ててみてはいかがでしょうか。

▼対象 農業に興味がある市内在住・在勤者 ▼開催日 9月～12月/月2回程度 ▼場所 赤羽根市民センター（旧赤羽根支所）および周辺のほ場 ▼定員 10名（申し込み多数の場合は抽選） ▼参加料 4000円 ▼申し込み 8月13日（金）ま

でに電話またはホームページからダウンロードできる申込書に必要事項を記入し、直接またはFAX・Eメールにて ▼その他 参加者の意向により、講座内容を変更する場合があります。 ▼営農支援センター（赤羽根市民センター内） ☎ 45局3114 FAX 45局3419 ✉ einou@city.tahara.aichi.jp



HP <http://www.city.tahara.aichi.jp/section/einou/>

生涯学習情報誌への広告

田原市教育委員会では、自主財源の確保と市民サービスの向上を目的

に、生涯学習情報誌（平成22年度下半期）への有料広告を募集します。

▼募集枚数 10枚 ▼掲載場所 生涯学習情報誌（平成22年度下半期）の裏表紙/発行部数2万部

▼広告のサイズおよび掲載料 17種【縦4.5cm×横8.5cm、裏表紙1枚1万5000円ほか】申し込み 8月16日（月）までに申込書に必要事項を記入し、署名・押印したものに広告原稿、会社概要など

参加者募集

長期滞在型地域産業支援プログラム 実証事業 東三河シニアリフレッシュ事業『極・奥三河』

大自然と向き合う「地域体験プログラム」と、地域に浸かり、大自然とともに生きる「地域産業支援プログラム」の参加者を募集します。

地域体験プログラム

| 内容 | 実施日 | 定員 | 参加料 |
|--------------------------------|--------------------------|-----|----------|
| おいしい酪農体験 ～最高の牛乳であなただのチーズを作る～ | 11/12(金)～14(日) | 10名 | 20,500円 |
| 森林の中でリフレッシュ！ ～山の醍醐味 炭焼き体験～ | 11/11(木)～13(土) | 10名 | 18,500円 |
| 蜂の生態を観る！ 大自然の恵み 山のロマン 蜂追い体験 | 8/4(水)～6(金) 11/6(土)～8(月) | 10名 | 各23,000円 |
| 自然を感じる！ 林業体験 ～自分たちの森づくり&遊具づくり～ | 10/21(木)～24(日) | 12名 | 32,500円 |
| 養殖がわかる！ ～淡水魚の生態を学び、川魚料理を愉しむ～ | 11/2(火)～4(木) | 5名 | 22,500円 |

※参加料には、現地での体験、宿泊費、食事、材料費、傷害保険料などを含む
▶対象=50歳以上の方
▶申し込み=東三河広域協議会へ電話にて(先着順)

地域産業支援プログラム

奥三河の地域産業である、酪農(大東牧場)や林業(津具森林組合)を、楽しみながらお手伝いしていただくプログラムです。

※詳しくは東三河広域協議会のホームページをご覧ください。

▶東三河広域協議会(豊橋市役所広域推進課内) ☎ (0532) 51局2181

HP <http://www.east-mikawa.jp/kiwami/>

を添付して直接持参 ▼その他 申し込みの際には、要綱・要領などの内容をご確認ください。(申込書および要綱などについては、田原市教育委員会ホームページからダウンロード可) ※詳しくはお問い合わせください。 ▼生涯学習課 ☎ 23局3531 FAX 22局3811 HP <http://www.city.tahara.aichi.jp/section/kyouiku/>

生活

愛知県防災航空隊ヘリコプター 水難救助訓練

赤羽根太平洋ロングビーチ周辺で、消防署と愛知県防災航空隊ヘリコプターによる水難救助訓練を行います。訓練中は騒音が発生するとともに、訓練会場への立入り制限を行いますのでご協力をお願いします。

●日時 8月9日(月)

午前9時30分～11時ごろ

※雨天や荒天候の場合は中止

▼消防署

☎23局4075 FAX23局2440

夏の安全なまちづくり県民運動 8月1日回～10日回

この運動は、地域の皆さんと防犯協会、警察が協力し合い、皆さんの身の回りに危険を及ぼす犯罪を未然に防ぐ活動を行うものです。

8月は、夏休みや長期休暇などで開放的な気分になり、身の回りに潜む危険を見落としがちな時期です。また、ラジオ体操や盆踊りなどの地域行事なども行われ、地域連帯を強

めていくことができる時期でもあります。

皆さん、地域ぐるみで防犯活動を行い、安心して暮らせるまちを目指しましょう。



●運動の重点

- 子どもや女性が被害者となりやすい犯罪の防止
- 住宅を対象とする侵入盗の防止
- 自動車盗および自動車関連窃盗の防止

●年間取り組み事項

- 振り込め詐欺の被害防止

▼市民協働課

☎23局3504 FAX23局0180

平成22年度後期高齢者医療 保険料が決定します

7月に「後期高齢者医療保険料額決定通知書」および「後期高齢者医療保険料納入通知書」を送付します。

●保険料の計算方法

保険料額は、一人ずつ均等に負担していた「均等割額」と、所得に応じて負担していただく「所得割額」の合計額です。なお、一人あたりの上限額は50万円です。

●保険料の減額

4月1日現在の世帯状況において、同じ世帯に属する「世帯主」と「後

期高齢者医療被保険者」の総所得金額などの合計額により、均等割額・所得割額の減額が判定されます。

●保険料の支払方法

年金からのお支払い(特別徴収)や口座振替または納付書(普通徴収)でお支払いください。口座振替でお支払いいただく場合は、市役所で手続きが必要ですので、お問い合わせください。ただし、年金の額が年間18万円以下の場合、もしくは介護保険料と合わせた保険料額が年金額の2分の1を超える場合は、口座振替または納付書によるお支払いとなります。

●保険料の納期

●特別徴収⇨平成20年の所得で仮算定した保険料を4月・6月・8月、平成21年の所得で本算定した保険料を10月・12月・2月の年金からお支払い

●普通徴収⇨7月から翌年2月までの計8回で納付(7月から9月までは普通徴収、10月からは特別徴収となる場合もあります)

■保険料の計算方法

$$\text{保険料額} = \text{均等割額 } 41,844\text{円} + \text{所得割額 } (\text{総所得金額等} - 330,000\text{円}) \times 0.0785$$

■保険料の減額

- | | |
|---|--------------------------------------|
| ① 世帯内の後期高齢者医療制度の被保険者と世帯主の所得金額の合計が33万円以下の方 | → 均等割額を8.5割減額(6,276円) |
| ② ①の方のうち、世帯内の後期高齢者医療被保険者全員が、年金収入80万円以下で、他の所得がない世帯の方 | → 均等割額を9割減額(4,184円) |
| ③ 総所得金額等が33万円を超え、33万円+(24万5千円×世帯主でない被保険者数)以下の世帯 | → 均等割額を5割減額(20,922円) |
| ④ 総所得金額等が33万円を超え、33万円+(35万円×被保険者数)以下の世帯 | → 均等割額を2割減額(33,475円) |
| ⑤ 後期高齢者医療制度に加入する直前は社会保険等の被扶養者であった方 | → 均等割額を9割減額(4,184円) ※所得割額は賦課されません |
| ⑥ 年金収入が153万円以上211万円以下の方 | → 所得割額を5割減額 |

▼保険年金課
☎23局3514 FAX23局0180

詳しくはお問い合わせください。



広がる未来へ

51

*たはらエコ・ガーデンシティ構想

●ライトダウンキャンペーン

環境省が行う「ライトダウンキャンペーン」に合わせて、「田原市ライトダウンキャンペーン」を実施しました。この取り組みは、毎年夏至の日を中心に、照明を消すことで、普段いかに多くの電気を使用しているかを実感し、省エネルギーに取り組もうというものです。市内の多くの事業所にご参加いただき、大きな成果がありましたのでご紹介します。

●実施結果

- 期間 18日間(6月20日～7月7日)
- 参加事業所 53事業所
- 削減電力量 約1万2000kWh (記入があったものみの合計)
- CO₂削減量 約8000kg
- ※原油に換算すると約32000リットルの削減(ドラム缶18本相当)

●主な実施内容

- 休憩時間 就業時間前後の消灯
- 省エネ型電球(LEDなど)への取替



●地球温暖化防止啓発ポスター入選作品

●小学校高学年の部 / 優秀賞

桑山慈生くん(田原中部小学校)



●中学生の部 / 優秀賞

荒木佐和子さん(田原中学校)



●中学校の部 / 入選

安田梨乃さん(東部中学校)



※平成22年3月現在の学校名です

●たはらエコチャレンジ宣言登録者数
個人8058人 事業所51か所(6月末現在)

▼エコエネ推進室

☎23局7401 FAX23局0180



省資源のリサイクル

27

地上デジタル放送への完全移行まで、あと1年。テレビを買い換える方も多いのではないのでしょうか。今回は、テレビなど、家電リサイクル法にあたる品目の処分方法についてお知らせします。

家電リサイクル法とは?



家電製品のリサイクル(再商品化)をメーカーに義務づけ、廃家電製品の再資源化による環境保全を目的として、平成10年6月に公布された法律の通称です。

●対象となる品目

- テレビ
- エアコン
- 冷蔵庫・冷凍庫
- 洗濯機・衣類乾燥機

詳しくは、家電リサイクル券センターのホームページをご覧ください。
<http://www.rkcaeha.or.jp/>



対象となる品目の処分方法は?



- 家電販売店に処分を依頼
購入先、または過去にその製品を購入した販売店へ引き取りを依頼してください。
- ※引き取りの際には、リサイクル料と運搬費がかかります。
- 指定引取場所へ運搬
郵便局で家電リサイクル券を購入し、指定の引取場所へ運搬してください。
- ※指定引取場所は、各家庭に配布されている「ごみの分け方・出し方」の11頁、または市ホームページをご覧ください。

詳しくは、ホームページをご覧ください。
<http://www.city.tahara.aich.jp/>

▼清掃管理課

☎23局35008
FAX23局0180



交 流 通 信

このコーナーでは、国内外合わせて7つある田原市の姉妹・友好都市などの情報をお届けします。

▶政策推進課 ☎23局3507

～田原市と姉妹都市 設楽町の交流拠点施設～ 津具高原ペンション グリーンメッセージ

春夏秋冬、年間を通じて高原の豊かな自然が楽しめる「グリーンメッセージ」をご紹介します。

●グリーンメッセージってどんなところ？

愛知県と長野県の県境、標高約850mの津具高原にあり、道の駅グリーンパークに隣接しています。

春は、雪溶けた山々や、かぐわしい花々の大自然が、訪れる人たちを歓迎してくれます。夏は、エアコンが



いらぬほど涼しく、さわやかな風が吹き抜けます。秋は紅葉、冬は天体観測やペンション裏で行える雪ソリが人気です。

●食事も宿泊もお得なサービス！

夕食は、山ならではの地元の食材を取り入れた洋食のコース料理と手作りデザートが楽しめます。また、朝食の自家製パンも好評をいただいています。ぜひご

賞味ください。

宿泊は、田原市在住・在勤・在学の方には、お得な割引制度があります。ホームページなどでご確認くださいか、お問い合わせください。



▲大人気の本格自家製パン

●これからの楽しみは？

夏といえば、バーベキューや川遊び。その後は、疲れた体を癒しにグリーンメッセージに宿泊しませんか。田原市出身の管理人(小久保夫妻)が、自慢の料理でもてなします。ご家族などで、ぜひお出かけください。

※グリーンメッセージの詳細は、ホームページをご覧ください。

<http://www3.rak-rak.ne.jp/~green-message/>

☎(0536)83局2343

作動し、自動的にカーがスपी



▲防災行政無線

◆津波警報・注意報が発表されたら
田原市に津波警報・注意報が発表されると、防災行政無線(市内放送のスピーカーが自動的に作動し、

ただちに海岸や河川流域から離れ、高台など安全な場所に避難しましょう。



◆強い揺れや長い時間の揺れを感じたら

こんにちは、かんちゃんです。「津波被害を防ぐために」として、シリーズで紹介しています。今回は避難のポイントです。津波の被害に遭わないためには、地震が起きたら高い場所へ避難することが原則です。

▼防災対策課 ☎23局3548
平成5年の北海道南西沖地震の際、奥尻島では車で避難する人が続出したため、狭い道路で渋滞が発生し、津波にのみ込まれて多くの人が命を落とされました。



●注意点
●揺れの程度で自己判断しない
地震の揺れが小さくても、津波が起きることがありますので、自己判断はやめましょう。
●避難に車は使わない
車で避難するのはやめましょう。

市内全域に放送が流れます。警報・注意報が発表されたら、揺れを感じなくても、すぐに海岸などから離れ、急いで高台などに避難しましょう。

かんちゃん

防災まめ知識

62

津波被害を防ぐために③ 避難のポイント



忍びよる巨大地震

歴史探訪

クラブ! 其の112

History Inquiry Club



文化財課 ☎23局 3635
FAX 22局 3811

渥美半島の誇るべき芸術家

宮川春汀

宮川春汀は、明治6（1873）年11月11日、当時の畠村（現福江町）で、父渡辺長治の第四子（三男）として誕生し、守吉と名づけられました。しかし守吉は、家庭の事情により血縁のない宮川家を母とともに継ぐこととなりました。

明治20年に守吉は、宮川家を15歳の若さで相続しましたが、家業を継がず明治23年に画家の道を進むことを決意しました。当時、挿絵画家として有名だった富岡永洗に弟子入り

するため、家の財産を整理して上京します。明治25年、『風俗画報』5月号に蓬斎宮川洗圭の名でデビューし、「摘草」と題する絵が掲載されました。その後、明治28年には雅号を宮川春汀としました。

明治38年1月から、博文館の『文芸倶楽部』の挿絵担当として毎号作品が掲載され、文芸や歴史、趣味だけでなく、教科書、新聞などの出版物にも多くの作品が掲載されました。当時の売れっ子挿絵画家となった春汀は、太田玉茗、柳田（当時は松岡）国男、田山花袋、国木田独步、泉鏡花など多くの文人たちと交友を深めました。文人たちと集



▲宮川春汀「かるたとり」『有喜世之華』
明治30(1897)年 田原市博物館蔵

まるたび、春汀は故郷の伊良湖岬への思いを語ったといえます。明治31年の7月から9月にかけて、影響を受けた柳田国男や田山花袋、太田玉茗が、相次いで伊良湖を訪れています。ご存知「椰子の実」の歌の作詞者である島崎藤村は、柳田国男からそのヒントを得て作詞したそうですが、春汀なくしてこの名曲は誕生しなかったことでしょう。

春汀は、挿絵や表紙絵、口絵のほか錦絵制作でも評価を得ています。代表作に「子供風俗」「美人十二か月」などがあります。そんな春汀も、展覧会作家の仲間入りを目指していましたが、大正3年7月26日に42歳の若

さでこの世を去りました。

春汀の仕事は、たかが挿絵画家と
思う方がいるかもしれませんが。事実、
挿絵や口絵、装幀の絵は、美術の扱
いがされていませんでした。しかし
挿絵は、完結した美しさではなく、
小説作品などの世界を共有し、その
美しさを表現していました。本は文
字だけではないという、日本的な独
自の感性の芸術だと思います。大衆
に、文学や美術が急速に浸透した文
化の担い手として挿絵作品は評価す
べきでしょう。春汀のように、大衆
に愛された美術を制作したもので、
真の美術家だと思ふのです。

(増山)

※田原市博物館で、8月28日(土)〜10月17日(日)に宮川春汀の展覧会を開催しますのでぜひご覧ください。

今月の「表紙」

▼田原市の年間日照時間は県内一。やまぶき色に輝くイエローキングは、まさに太陽の恵みそのものです。一つずつ丁寧に箱に詰めていく出荷風景を、ファインダー越しに見て気が付きました。甘さの秘訣は太陽の恵みだけでなく、生産農家さんから注がれた、たっぷりの愛情だったのですね。(O)

【表紙の写真】イエローキングの出荷風景(東神戸町)